

鹿児島県立錦江湾高等学校図書館だより

カラフル

2025.10 No.7



蔵書検索・予約はコチラ

読書の秋がやってきました

少しずつ昼の時間が短くなり、夜の時間が少し長く感じられる季節になりました。

秋は「スポーツの秋」「芸術の秋」「食欲の秋」など、いろいろな楽しみ方がありますが、おすすめはやっぱり「読書の秋」です。

涼しい風が心地よく、本を開くと集中できるのも秋ならでは。じっくり小説に浸るのもよし、調べものに挑戦するのもよし。新しい知識や物語と出会うのにぴったりの季節です。

今月は図書館でも「秋を楽しむ本」を集めて展示しています。スポーツ、料理、芸術、そして心温まる物語。あなたにとっての「秋の一冊」をぜひ探しに来てください。

校内ビブリオバトル大会を開催します！

10月27日(月)LHRに校内ビブリオバトルを開催します。

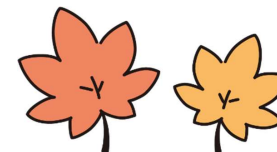
自分の好きな本を持ち寄り、その魅力をみんなに紹介しあう「知的書評合戦」=ビブリオバトルを、今年も開催します。

ルールはとてもシンプル。発表者は一人5分で本を紹介し、聞いている人たちが「一番読みたくなった本=チャンプ本」を投票で決めます。

発表者募集中！ 希望の生徒はまほら館まで



秋、色と音のふたつの物語



秋といえば、まず目を楽しませてくれるのが紅葉です。

葉が緑から黄色、赤へと変わるのは、光合成の主役であるクロロフィルが分解され、隠れていた黄色のカロテノイドや、新しく合成された赤いアントシアニンが表に出てくるため。

特に昼夜の寒暖差が大きいほどアントシアニンが増えて、鮮やかな赤色が生まれるといわれています。



もうひとつ、秋の夜を彩るのが虫の声です。

コオロギやスズムシの音色を「風流」として楽しむ文化は古く、『万葉集』にもその歌が残されています。平安貴族は「虫聞き」を雅な遊びとし、江戸時代には庶民も籠で虫を飼って声を味わいました。

西洋では虫の鳴き声は雑音と捉えられることも多いですが、日本人は「リーンリーン」「チンチロリン」と言葉で聴き取り、季節を感じる独特の感性を育んできたのです。

秋の夕暮れ、色づく木々と虫の音に耳を澄ませば、自然が奏でる二重奏が楽しめます。

【参考】

日本植物生理学会「葉の色が変わるしくみ」https://jspp.org/hiroba/q_and_a/detail.html?id=2632

もみじかえで研究会「紅葉のメカニズム」<https://www.momijikaedelab.jp/>

農林水産・食品産業技術振興協会「虫の音を聞く文化」<https://www.jataff.or.jp/konchu/listen/listen.html>

秋におすすめの本



新刊案内

	タイトル／著者／出版社	あらすじ	請求記号
	国宝 上・下／吉田 修一／朝日新聞出版	芸能界の激変期を駆け抜け、数多の歓喜と絶望を享受しながらも、芝居だけに生きてきた男たち。血族との深い絆と軋み、スキャンダルと栄光、信頼と裏切り。芸の頂点へと登りつめ、命を賭してなお追い求める夢のかたちとは…。映画でも話題の作品。	913/ヨ
	小説 8 番出口／川村 元気／水鈴社	異変を見逃さないこと。8 番出口から外に出ること-。“異変”探し無限ループゲーム「8 番出口」の実写映画を製作した監督・川村元気が、ゲームを原作として書き下ろしたオリジナル小説。	913/カ
	パズルと天気／伊坂 幸太郎／PHP 研究所	悩みを抱えた「僕」は、マッチングアプリでしか出会えない「名探偵」に依頼することに…。「パズル」をはじめ、伊坂ワールドの魅力が詰まった5編の短編を収録する。	913/イ
	歪曲済アイラービュ／住野 よる／新潮社	底辺 YouTuber が生配信で予告したのは「世界滅亡」。嘘か真か一切不明。だが同じように終末を確信した者たちは、最後の行動に出る。彼らがなりふり構わず向かった先は-。	913/ス
	ありか／瀬尾 まいこ／水鈴社	母親との関係に悩みながら、一人娘のひかりを慈しむシングルマザーの美空。義弟で同性のことが好きな颯斗は、兄と美空が離婚した後も何かとふたりの世話を焼こうとするが…。	913/セ

	タイトル／著者／出版社	あらすじ	請求記号
	それいけ！ 平安部／宮島 未奈／小学館	県立菅原高校の入学式当日、安以加から「平安時代に興味ない？」と声をかけられた葵。「平安部を作りたい」という安以加の熱意に入部を決めるが、新部の創設には部員が5人必要で…。『成瀬は天下を取りに行く』の作者の最新作！	913/ミ
	どうせそろそろ死ぬんだし／香坂 鮎／宝島社	探偵業を営む七隈は、余命宣告された人々が集う交流会のゲストとして山奥の別荘に招かれた。翌朝、参加者の一人が不審な死を遂げる。自然死か殺人か。殺人であれば、余命わずかな人間をなぜわざわざ殺したのか-。『このミステリーがすごい!』大賞文庫グランプリ受賞作品	913/コ
	クロエとオオエ／有川 ひろ／講談社	宝石商の嫡男・頼任と彫金を家業とする職人の娘・彩。彩が頼任が贈ったリングを突き返してから、2人の関係は「メン友」と「恋人」の間で謎のまま。だが…。『小説現代』掲載を書籍化。	913/ア
	鳥類学者の半分は、鳥類学ではできてない／川上 和人／新潮社	主戦場は、岩壁登攀(がんぺきとうはん)とか、洞窟探検とか、学会運営とか、ラジオ出演…。鳥類学を普及する道は曲がりくねって楽しい! 理系蛮族「鳥類学者」の著者が、抱腹絶倒、命かけの日々を綴る。『鳥類学者だからって、鳥が好きだと思うなよ。』シリーズ新作!	488/カ
	大谷翔平のバッティング解剖図鑑／立花 龍司／エクスナレッジ	日本人初の元メジャーリーグコーチが、大谷翔平選手の“ビッグフライスキル”を、イラストや図を交え、科学的視点から徹底解説。バッティングにおける“日米格差”の謎もひも解く。	783/タ